

# DIAM中国A株ファンド

追加型投信／海外／株式

## 受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて中華人民共和国（香港を含みます。）の金融商品取引所に上場している中国株に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行いました。

ここに、運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2021年12月17日～2022年5月10日

第12期	償還日：2022年5月10日	
償還日 (2022年5月10日)	償還価額	20,382.18円
	純資産総額	392百万円
第12期	騰落率	△8.4%
	分配金合計	0円

(注1) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。  
(注2) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書(全体版)を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書(全体版)は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

## ■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

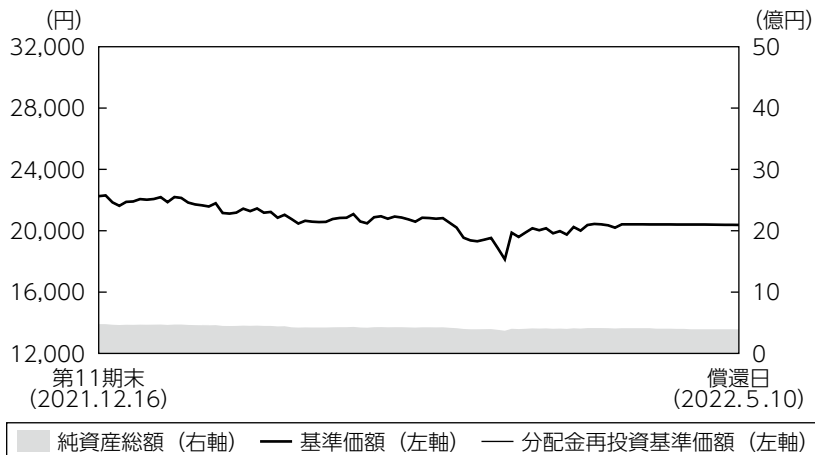
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 <http://www.am-one.co.jp/>

## 運用経過の説明

### 基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

### 基準価額の主な変動要因

当期は低迷する中国経済への懸念を受けて中国本土の株式市場が下落傾向となり、当ファンドで保有するETF（上場投資信託）の価格が下落したことから、基準価額は下落しました。

設定来では、中国政府の景気に対する姿勢に時折左右され上下を繰り返しつつも中国経済の成長を背景に中国本土の株式市場が長期的に上昇傾向であったこと、為替市場において日本の金融政策が他国と比べて緩和的な水準を維持したことから円安傾向となったこと、各マザーが保有していた銘柄の株価が好業績を背景に上昇したこと等を背景に基準価額は103.8%上昇しました。

### ◆組入ファンドの当作成期間の騰落率

組入ファンド	騰落率
D I AM中国A株マザーファンド	27.4%
D I AM中国株式（除くA株）マザーファンド	△0.0%

(注) 組入ファンドの騰落率は、当ファンドが保有していた期間（2022年5月9日まで）の騰落率です。

## 1 万口当たりの費用明細

項目	第12期		項目の概要
	(2021年12月17日 ～2022年5月10日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	172円	0.830%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は20,703円です。 投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各种書類の作成、基準価額の算出等の対価 販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(投信会社)	( 81)	(0.393)	
(販売会社)	( 81)	(0.393)	
(受託会社)	( 9)	(0.044)	
(b) 売買委託手数料	17	0.081	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(投資信託受益証券)	( 17)	(0.081)	
(c) 有価証券取引税	0	0.002	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投資信託受益証券)	( 0)	(0.002)	
(d) その他費用 (保管費用)	10 ( 10)	0.047 (0.047)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
合計	199	0.960	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

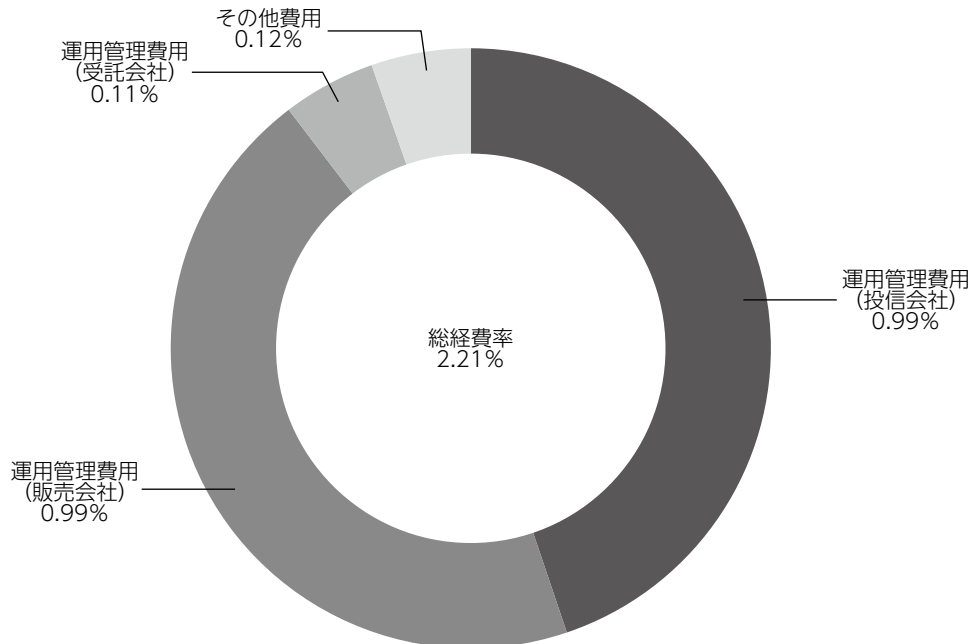
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

**(参考情報)**

## ◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.21%です。



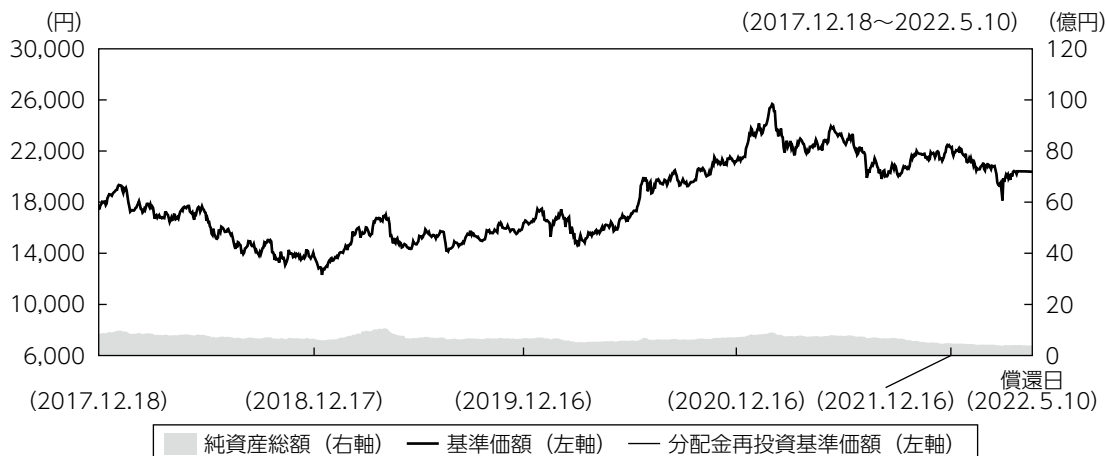
(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

## 最近5年間の基準価額等の推移



(注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、2017年12月18日の基準価額に合わせて指数化しています。

	2017年12月18日 期首	2018年12月17日 決算日	2019年12月16日 決算日	2020年12月16日 決算日	2021年12月16日 決算日	2022年5月10日 償還日
基準価額 (分配落) (円)	17,470	13,753	16,370	21,205	22,256	(償還価額) 20,382.18
期間分配金合計 (税引前) (円)	—	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	△21.3	19.0	29.5	5.0	△8.4
純資産総額 (百万円)	850	649	677	714	477	392

(注) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

## 設定来の投資環境

中国・香港の株式市場は2011年は中国政府の金融引き締めが進む中で下落しました。2012年は景気減速を背景に下落基調でしたが、年末にかけて政府が景気刺激の姿勢を見せたことで上昇し、2013～2014年は一進一退で推移しました。2015年は金融緩和や香港と中国本土間の株式市場相互取引の活発化により夏場にかけて急上昇しましたが、政府が投機的な取引を抑制する姿勢を見せると下落に転じ2016年初にかけて弱含みました。2016年は一進一退で推移しましたが、2017年は景気回復を背景に上昇しました。2018年は米中貿易摩擦による景気への懸念から下落しましたが、2019年は回復傾向となりました。2020年は新型コロナウイルスの感染拡大から一時的に下落しましたが、その後の回復を受け上昇しました。2021～2022年5月は景気が回復の一巡から減速に転じたことや産業への各種規制への懸念を受け下落しました。

各マザーファンドの投資対象市場の主要な通貨は人民元と香港ドルですが、運用期間を通じて円/米ドルの動きが主な変動要因となりました。2011～2012年は一進一退の推移でしたが、2013～2015年は安倍政権発足後の日銀の大幅な金融緩和を背景に円安傾向となりました。2016年は米国の金融政策正常化が後ろ倒しとなる観測から円高が一時的に進み、その後は2020年にかけては一進一退の傾向となりました。2021年以降は金融政策における日米間の差を受けて円安が進みました。

## 設定来のポートフォリオについて

### ●当ファンド

当ファンドでは、2021年10月中旬まではD I AM中国A株マザーファンドが70～90%、D I AM中国株式（除くA株）マザーファンドが10～30%を基本配分比率とし、概ねこの割合となるよう、各マザーファンドの組入れを行いました。2021年10月下旬以降は、2022年5月に予定されている繰上償還に向け各マザーファンドの組入れを手続きに必要な最小限とし、大部分を中国A株指数に連動するETFへ投資しました。

### ●D I AM中国A株マザーファンドおよびD I AM中国株式（除くA株）マザーファンド

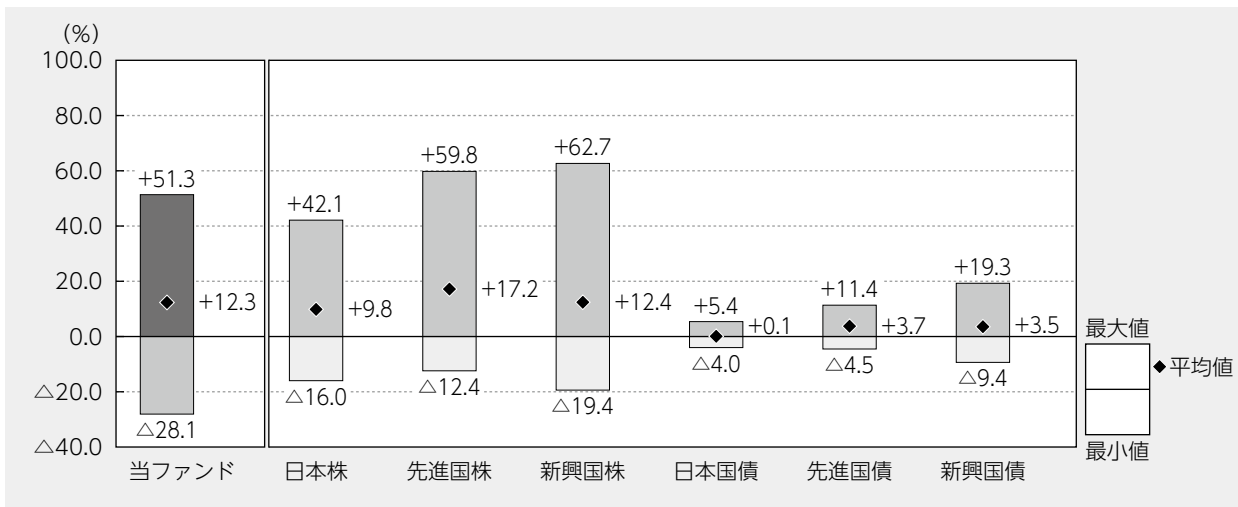
銘柄選択については、次世代の中国経済の成長を担っていくと思われるテクノロジー、インターネット、ヘルスケア、環境関連といったセクターに注目し、好業績銘柄への選別投資を行いました。2021年10月以降は償還に向けて株式現物を売却しキャッシュでの保有としました。

このたび償還を迎えるにあたりまして、当ファンドへのご愛顧に心より感謝申し上げますとともに、今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

## 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2010年12月30日から2022年5月10日（当初2025年12月16日）までです。	
運用方針	ファミリーファンド方式により、信託財産の成長をめざして運用を行います。	
主要投資対象	D I A M中国A株 ファンド	D I A M中国A株マザーファンド受益証券およびD I A M中国株式（除くA株）マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	D I A M中国A株 マザーファンド	中華人民共和国（香港を含みます。）の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）の人民元建株式を主要投資対象とします。
	D I A M中国株式 （除くA株） マザーファンド	中華人民共和国（香港を含みます。）の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）の株式を主要投資対象とします。
運用方法	主として、マザーファンド受益証券への投資を通じて、中国株に投資します。 中国A株の実質組入比率は、原則として通常時には純資産総額70%程度以上を維持することをめざします。 実質的な株式の組入比率は、原則として高位を保つこととします。 実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。	
分配方針	決算日（原則として12月16日。休業日の場合は翌営業日。）に、経費控除後の利子配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。	

## 代表的な資産クラスとの騰落率の比較



2017年5月～2022年4月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものと計算しています。

### \*各資産クラスの指数

日本株…東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債…NOMURA-BPI国債

先進国債…FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースィファイド (円ベース)

(注) 海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指数については後掲の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

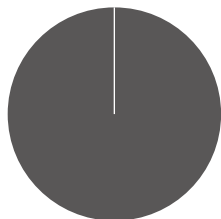


## 当ファンドのデータ

### 当ファンドの組入資産の内容（2022年5月10日現在）

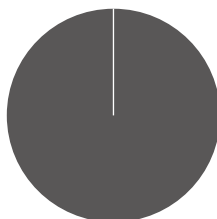
当ファンドに組入れておりました有価証券は期中に全て売却いたしました。

#### ◆資産別配分



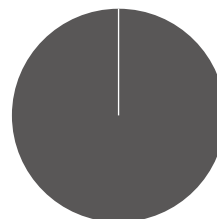
その他  
100.0%

#### ◆国別配分



その他  
100.0%

#### ◆通貨別配分



その他  
100.0%

(注1) 比率は償還時における純資産総額に対する割合です。

(注2) 現金等はその他として表示しています。

### 純資産等

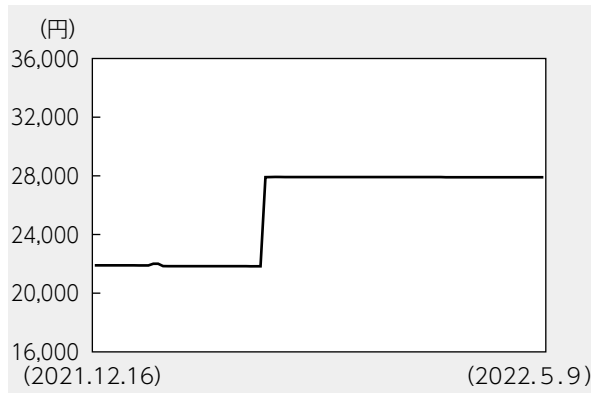
項目	償還時
	2022年5月10日
純資産総額	392,873,300円
受益権総口数	192,753,308口
1万口当たり償還価額	20,382.18円

(注) 当期中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は21,837,642円です。

## 組入ファンドの概要 ※償還時における組入ファンドはありません。

[D I AM中国A株マザーファンド] (計算期間 2021年12月17日～2022年5月9日 (償還日))  
当ファンドに組入れておりました有価証券は前期中に全て売却いたしました。

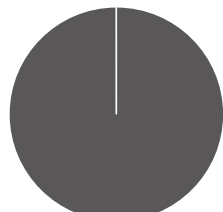
### ◆基準価額の推移



### ◆1万口当たりの費用明細

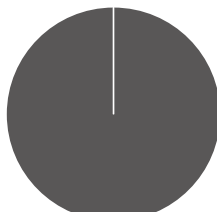
項目	当期	
	金額	比率
(a) その他費用 (保管費用)	207円 (207)	0.807% (0.807)
合計	207	0.807
期中の平均基準価額は25,680円です。		

### ◆資産別配分



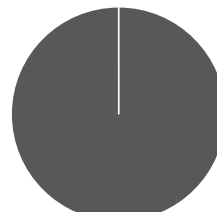
その他  
100.0%

### ◆国別配分



その他  
100.0%

### ◆通貨別配分



その他  
100.0%

(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。

(注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。

(注3) 資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの償還日現在のものです。

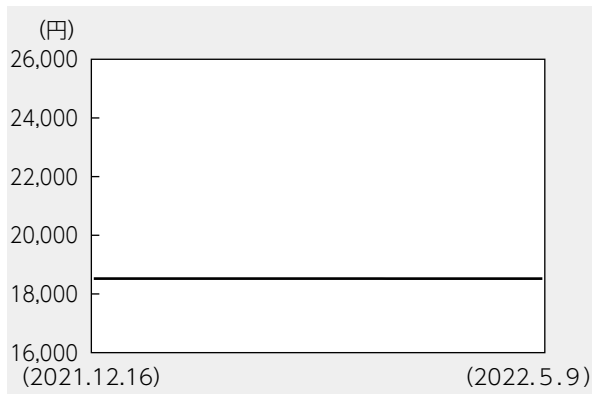
(注4) 比率は償還時における純資産総額に対する割合です。

(注5) 現金等はその他として表示しています。

(注6) 計算期間中の運用経過に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)に記載されています。

[DIAM中国株式(除くA株)マザーファンド] (計算期間 2021年12月17日~2022年5月9日(償還日))  
当ファンドに組入れておりました有価証券は前期中に全て売却いたしました。

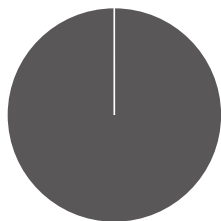
◆基準価額の推移



◆1万口当たりの費用明細

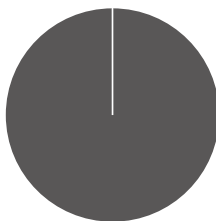
計算期間中に発生した費用はありません。

◆資産別配分



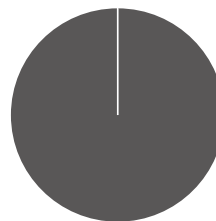
その他  
100.0%

◆国別配分



その他  
100.0%

◆通貨別配分



その他  
100.0%

(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。

(注2) 資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの償還日現在のものです。

(注3) 比率は償還時における純資産総額に対する割合です。

(注4) 現金等はその他として表示しています。

(注5) 計算期間中の運用経過に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)に記載されています。

### <代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

- 「東証株価指数（TOPIX）」は、日本の株式市場を広範に網羅し、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークです。同指数の指数値および同指数にかかる標章または商標は、株式会社J P X総研または株式会社J P X総研の関連会社（以下「J P X」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび同指数にかかる標章または商標に関するすべての権利はJ P Xが有しています。
- 「MSCIコクサイ・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「MSCIエマージング・マーケット・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、新興国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「NOMURA-BPI国債」は、野村證券株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- 「FTSE世界国債インデックス（除く日本）」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- 「JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド」は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。